

## 55 都道交差点の複合ビル、 市民と協調して建設

まちづくり

### 【推薦コメント】

都道仙川通りと狛江通りの交差点・松原交差点にある複合ビル「狛江インドアテニススクール・スペリオコート狛江」は、2003年に建設が企画され、狛江市まちづくり条例にもとづく地元説明が行われたが、周辺住民から環境問題について注文がつき、2004年はじめに同条例にもとづく調整会による調整が始まった。住居部分の高さを中心とする周辺への環境問題が中心だったが、9階建ての住宅棟を7階建てに変更する事業主の譲歩が、事業主と周辺住民との協議で成立し、関連する問題も調整された結果、1年後に事業が完成した。

それまでの屋外テニスコートを屋内コートにし、ドラッグストアと集合住宅を組み合わせた複合ビルは、狛江市内ではめずらしく、2本の都道の交差点という立地条件を活かしたものと評価される。施設も広域的に人を集める内容であり、狛江市の活性化に役立っているものと思われ、狛江のまち一魅力百選に応募する。

### 【講評】

まちづくり条例に基づき建築されたマンション。建築計画を進める中で、近隣住民との合意形成が整わなかったため、まちづくり条例に基づく調整会が開催された事業です。この調整会において、事業主と近隣住民との協議を進めることにより、事業主が階数を当初の計画よりも下げたものに変更することで合意形成に至り、事業着手に進むことが出来たという点で、事業主及び周辺住民との話し合いがうまく機能し、まちづくりを進めることが出来たという点を評価しました。

受賞者：大久保 将吉 さん  
推薦者：稲田 幸一郎 さん